

事業名（団体名）「上天草のうた」出版事業（上天草市郷土史研修同好会）

概要：上天草地域に点在する歌碑、句碑、詩碑及び上天草地域を謳った著名人の詩歌、労働歌、わらべ歌、町歌、校歌を収集し、一冊の本として編集出版するという事業に取り組んだ。この間、本会会員が地域の古老を訪ねたり、図書館及び新聞社等で調査していく過程も地域住民への広がりを図ることができた。さらには、市の取り組みとしても初めてという「クラウドファンディング」という手法を使い、上天草市に限らず、全県下、全国への情報発信と資金提供を受けることが出来たのも、この事業の成果とも言える。

「上天草のうた」という一冊の本を出版し後世に残すという事業は、本会の設立趣旨を体現する事業として完成させることが出来た。

事業の内容

「上天草のうた」 B5版 モノクロ150ページ 500部

総事業費

867千円
(まちづくり助成金 400千円、クラウドファンディング 367千円、自己資金 100千円)

ポイント

- 資料収集、写真撮影、編集校正に関してはすべて、会員の手で行った。
- 資金調達に関しては、「(社) ゆずり葉」運営のクラウドファンディングという手法で、インターネットを通じて不特定の賛同者からの資金を得ることが出来た。

事業の成果：「上天草のうた」という地域に残る「うた」をすべて網羅した「本」を後世に残すことが出来た。今後は、この本をもとに、「上天草」には、こんなにも多くの「うた」があるということをも市民の皆さんに紹介していきたい。また、歌碑、句碑、詩碑についても、もっと訪れる人が現れるような紹介本にもしていきたい。

写真・図表などを挿入

本に掲載した詩碑の一枚



歌碑を写真撮影した時の様子

